

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		令和6年度第1回相模原市コンプライアンス推進委員会 (Web会議)		
事務局 (担当課)		コンプライアンス推進課 電話042-707-7040 (直通)		
開催日時		令和6年4月24日 (水) 午前10時10分～11時15分		
傍聴会場		相模原市役所 会議室棟2階 第11会議室		
出席者	委員	3人 (別紙のとおり)		
	その他	0人 (別紙のとおり)		
	事務局	6人 (総務局参事、コンプライアンス推進課長、他4人)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由				
議 題		1 令和6年度コンプライアンス推進委員会の取組について 2 令和5年度内部統制評価報告書 (案) について 3 令和6年度コンプライアンス職員意識調査 (案) について		

## 議 事 の 要 旨

主な内容は次のとおり。

### 【委員長の選任及び委員長代理の指名について】

相模原市コンプライアンス推進委員会規則第3条第1項の規定により、委員長の選任について、委員の互選を行い、松井委員が委員長に選任された。また、同規則第3条第3項の規定により、亀重委員が委員長代理に指名された。

### 1 令和6年度コンプライアンス推進委員会の取組について

事務局より資料2に基づき、「令和6年度コンプライアンス推進委員会の取組」について説明し、意見交換を行った。

(松井委員長) 「1 委員会の取組」を目的として「2 スケジュール(予定)」のとおりに合計5回の委員会を想定していることについて、意見はあるか。

(白澤委員・亀重委員) 異議なし。

(松井委員長) 「2 スケジュール(予定)」のとおりに進めるようお願いしたい。

(事務局) 承知した。

### 2 令和5年度内部統制評価報告書(案)について

事務局より資料3-1、資料3-2及び資料3-3に基づき、「令和5年度内部統制評価報告書(案)」について説明し、意見交換を行った。

(松井委員長) 例年との比較だが、中間評価以降に把握した不備が49件というのは増加していると捉えればよいのか。標準的と捉えればよいのか。

(事務局) 若干増加している。今まで報告がなかった所管課に対しても、コンプライアンス推進課から報告を呼び掛けたところ、きちんと報告がなされたというところが、件数の増加に繋がっていると認識している。

(松井委員長) 不備の件数が増加することは望ましくないが、件数が表に出ないことの方がより望ましくないので、それにより1円であろうがしっかり把握できるのはよいことだと考える。

他に何か意見はあるか。

(亀重委員) 資料3-1の8ページNo10の重大な不備について、30年以上も気付かなかったものが誰がどのように気が付いたのか。

(事務局) 令和5年度からのインボイス制度開始に伴い、処理手数料の消費税額を別表示にして米軍に請求したところ、請求額に消費税が含まれていることについて米軍から連絡があり気付いたものである。

今までは内税として消費税額の記載をせずに請求をしていたため、気付かなかったということである。

(亀重委員) 承知した。

資料3-1の「2 重大な不備について」の表について、6ページNo3の金額欄に801,940円と記載があるが、22件で801,940円と説明があったこと、9ページNo17も同様に4名で1,563,989円であったと説明があったことから、資料の表に人数などの記載がある方がミスのがりが読み取りやすいのではないか。

(事務局) 承知した。金額だけではなく対象人数を記載するなど資料を改善する。

(松井委員長) 資料から不備の影響度が実質的に重大ではない、重大であると分かるように件数なども含めて可能な限り記載するようお願いしたい。

(白澤委員) 資料3-1の9ページNo17、No20の支出について、金額がある程度大きいため、返還したか確認したい。

(事務局) No17については、既に対象者全員に納付書を送り返還済みである。また、No20についても、正しい債権者に改めて支出を行い、誤って支払われた者からは返還済みである。

(白澤委員) 承知した。そのことを含めて重大な不備とはしないという結論になっているということによいか。

(事務局) そのとおりである。

(亀重委員) 資料3-1の10ページNo23の支出について、過不足を差し引いた差額で24,345,000円だったのか。

(事務局) 控除し過ぎてしまった額と、控除しなかった額の両方を合わせた金額になる。内訳までは把握していない。

(亀重委員) この内訳はプラスが20,000,000円でマイナスが4,345,000円だったかもしれないということか。

(事務局) そのとおりである。

(白澤委員) 人数は何名になるのか。

(事務局) 156名である。こちらについては、4月19日に内部統制の推進評価部局である、財務に関する事務の制度所管課において内部統制部会を開催した際に、対象者は職員であり市民ではないが、正確な事務手続を求められる自治体において、控除の誤りが多くの対象者に発生したということで、市の信用を損なうものではないかというところを重く見て、重大な不備としてはどうかという意見が出ていることを、経過報告としてお伝えさせていただく。

(松井委員長) 承った。資料3-1の8ページNo10について、先方との協議は既に終わっているものか。

(事務局) 米軍との調整は完了している。

(松井委員長) 訴訟のリスクはあるのか。

(事務局) 既に支払い金額も合意を得られており、4月中に支払う予定ということで市の所管課から聞いている。

(松井委員長) 承った。インボイス制度の開始により発覚したということだが、類似案件などで発生しているリスクもあると思われるため、コンプライアンス推進課というよりは、税担当の部署でしっかりと確認してもらい、何らかの場で伝えていただきたい。

(事務局) 承知した。

(松井委員長) 令和5年度内部統制評価報告書(案)について、何か意見はあるか。

(亀重委員・白澤委員) 意義なし。

### 3 令和6年度コンプライアンス職員意識調査(案)について

事務局より資料4に基づき、「令和6年度コンプライアンス職員意識調査(案)」について、令和5年度第4回当委員会における委員からのコメントを踏まえ、修正等対応した箇所について説明し、意見交換を行った。

(松井委員長) コメントに対しての事務局の答えに対して異論はない。資料4の14ページ「属性調査」において、規模の問題で職種等から回答者が特定されてしまう恐れを感じさせる設問だと回答ができなくなるため、本庁と出先機関のチェック項目を設けないという事務局の判断は、想定していたが懸命な判断だと思う。また、個別の選択肢の判断も理解した。

(亀重委員) 14ページの(1)技術職の「医師・保健師・看護師」と「土木・建築・化学・管理栄養士等」は一括りにできるような範囲なのか。

(松井委員長) 人数の問題で特定化される恐れがあるということだと思われるが、私も管理栄養士は分けた方がよいという考えである。医師・保健師・看護師を分けることは可能か。

(事務局) 松井委員長のご指摘のとおり管理栄養士は人数が少なく、医師と看護師も非常に母数が少ないが、保健師を外に出すとすれば、職種として医師と看護師を、それ以外に含めておくのは、適切ではないと考え保健師と一緒に外に出している。

(松井委員長) 厳密に言うと、職種ごとに分けた方がよいが、それにより答えたくないという人が多く出てきてしまう恐れがあることということか。

(事務局) そのとおりである。

(亀重委員) イメージとしては管理栄養士は医師の働き方に近いのではないか。

(事務局) 保健師を外に出す意図としては、対人業務という点であり、管理栄養

士の業務内容を見ると、対市民というよりは、給食の計画や献立を立てたりという点で、医師等に含めなかったという考えである。

(松井委員長) 事務局の考えは理解できる。ただし、管理栄養士が土木、建築と一緒にと言われると違うという感覚がある。

(事務局) 管理栄養士を別に表記せずに「等」に含めてしまうのが良いと思われる。他の技術職も「等」に含まれており、母数の少ない職種が複数ある。

(松井委員長) 特記する必要もないと思われる。限定をして「医師・保健師・看護師」は別にチェックしてもらい、それ以外の技術職は、例示として「土木・建築・化学等」とし、チェックをしてもらうのがよいと思われる。

(事務局) 承知した。

(白澤委員) 5ページの(14)と(15)は「雰囲気があると思いますか。」という設問になっているが、ぼやっとしているため、「取り組んでいくことは可能ですか。」というように具体的な記載したらどうか。

(事務局) 承知した。「実際に取り組んでいるかどうか。」というような設問に変更する。

(松井委員長) 実施時期については、8月の案からの前倒しをして、7月実施ということではいかかがか。

(事務局) 承知した。

(松井委員長) 令和6年度コンプライアンス職員意識調査(案)について、何か意見はあるか。

(亀重委員・白澤委員) 意義なし。

議事録の署名については、委員長のほか署名委員を白澤委員とする。

以 上

## 相模原市コンプライアンス推進委員会委員出欠席名簿

	氏名	所属等	備考	出欠席
1	松井 望	東京都立大学 都市環境学部 都市政策科学科教授	委員長	出席
2	亀重 恵美子	税理士	委員長代理	出席
3	白澤 章子	弁護士		出席